

介護の時代の情報誌 [ベターケア]

Better Care

特集

新型コロナが問いかけるもの
覚悟としてのACCP

感染症ともがんとも、ともに暮らす時代。

紅谷浩之 [オレンジホームケアクリニック代表・在宅医療専門医]

インタビュー：中澤まゆみ [ノンフィクションライター]

生命は次なるステップへつながっていく。

対本宗訓 [医療法人健永会大館記念病院理事長・院長／僧医]

QOLを落としてまで長生きしたくない。

中村仁一 [医師・「自分の死を考える集い」主宰]

死の話題をタブーにしない。

花戸貴司 [東近江市永源寺診療所所長]

早い段階から最後の過ごし方を問う。

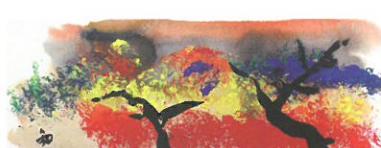
里村佳子 [社会福祉法人吳ハレルヤ会吳ベタニアホーム理事長]

家族のるべき介護は、マネジメント。

川内潤 [NPO 法人となりのかいご代表理事]

認知症になっても笑顔で生きていかれる。

丹野智文 [おれんじドア実行委員会代表]



滝沢市 [岩手県]
所沢市 [埼玉県]
上島町 [愛媛県越智郡]

百人百色の
介護

対談

自分の人生を自分でつくっていく。

西村良彦 [画家・「楽心庵」主宰]

浜田きよ子 [高齢生活研究所所長]





【気持ちに張りをもち、楽しい思い出と笑顔の時間を増やして】

コロナ禍が続いても、不安で生活全体を覆いつくされないように、
気持ちに張りをもち、楽しい思い出と笑顔の時間を増やして。
それが私たちトラベルヘルパーの願いです。

不要不急なお出かけは制限されても、 不要不急な時間こそ豊かに過ごしたい

社会全体がまだまだ落ち着く様子もなく、メディアはそれぞれの見解で、新型コロナウイルスの脅威を流し続け、不安ばかりを煽っているような気がします。しかし、大事なことは、根拠のある正しい事実を知り、正しく恐れることに努めるということ。そして、自分の時間をどう使うか、不安ばかりを感じることのない生活をどう送るか、さらに周りの人をむやみに不安にさせないようにするにはどうしたらいか、ということをしっかりと考えることだとつくづく思います。



車いすのままケーブルカーに乗り込む

昔から登山が大好きだったというお母様を、気分転換に東京・高尾山へ連れていきたいというお嬢様からのご依頼で、日帰りハイキングにトラベルヘルパーが同行しました。

この高尾山は、今年、東京都内で初めて「霊気満山 高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都（そよご）物語～」として文化庁が認定する「日本遺産」に認定されました。山頂からは、天気がよければ富士山、丹沢山地、関東平野の街並、筑波山、房総半島、江の島と広く眺めることができます。

移動は介護タクシーを使いました。エスコートするの



高尾山駅でケーブルカードを降り、薬王院まで歩く



薬王院で引いたおみくじはなんと大吉!!



山頂は空気がおいしい。雲間に八王子の街並みが広がった

は、子どもの頃から高尾山になじみの深い地元八王子市在住のトラベルヘルパーです。安心安全のお出かけを心がけました。お母様にとっては、久しぶりの外出でした。「紅葉の時期にまた来たい!」というほど満喫されていました。

今回は、後ろ姿の写真しか掲載することができませんでしたが、お母様はとてもよい表情をされていました。

お母様はこれまで在宅生活で頑張っていましたが、自力歩行が困難になったことで、お嬢様が限界を感じ、お出かけ後、特別養護老人ホームへ入所になったそうです。

高尾山へのお出かけ以来、お母様はずっと行って良かったと喜んでいるとお嬢様よりメールをいただきました。コロナ禍で、特に高齢者の外出は制限され、引きこもりの生活を強いられ、不要不急の外出を控えることが普通の暮らしぶりになってしましました。不要不急とは何なのか、私たちはそもそも不要不急なくして豊かな健康的な人生を送れるのか、QOLとはどういうことなのか、考えさせられます。



高尾山と言えば、「とろろそば」

旅やお出かけには、 人を幸せにする力があります

今の不自由な状況下であっても、できる限りの感染予防策を講じたうえで、私たちはサービスを提供していくたいと考えています。ご利用される皆様には、気持ちに張りをもっていただくこと、ご本人やご家族の思い出をひとつでも増やしていただくこと、笑顔の時間を増やしていただくことで幸せを感じていただきたい。そのため、私たちトラベルヘルパーが精一杯お手伝いしていきたいと思います。

介護旅行の1,300件の事例を紹介しています

【トラベルヘルパーマガジン】<https://travelhelper-magazine.jp/>

A'EL
Act. Ease. Love.
あ・える俱楽部

[介護旅行]

【トラベルヘルパーのご用命はあ・える俱楽部へお気軽にどうぞ!】
株式会社 SPI あ・える俱楽部 URL <https://wwwaelclub.com>
 〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-24-11-1F
 TEL.03-6415-6480 / FAX.03-6415-6488 / e-mail tabi@aelclub.com
 ※トラベルヘルパー（外出支援専門員）®は株式会社 SPI の登録商標です。